

CONTENTS

2005
8

土と基礎

Vol.53 No.8 Ser.No.571

地盤工学会誌

複写をされる方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会
電話 03-3475-5618 FAX 03-3475-5619 E-mail: naka-atsu@muj.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: (978) 750-8400 FAX: (978) 750-4744

口絵写真 | 講座「建設・産業副産物の地盤工学的有効利用」
8. 石炭灰

小特集テーマ：地盤工学における FEM の設計への適用

総説	地盤に関する FEM 解析の信頼性向上	1
	●太田 秀樹	
論文	有限要素法地震応答解析：ケーススタディに見る長所と問題点	4
	●吉田 望／船原 英樹／小林 義和／小林 恒一	
	FEM ソフトウェアの内容と機能の表示	7
	●石井 武司／青柳 隆之／吉田 望	
	FEM の設計での利用と方向性	10
	●一井 康二	
	複数の FEM プログラムによる解析結果の比較と考察 —軟弱地盤上における盛土の圧密解析の場合—	13
	●藤山 哲雄／杉江 茂彦	
	複数の FEM プログラムによる解析結果の比較と考察 —掘削に伴う山留め壁の変形予測の場合—	16
	●鱈 洋一／大矢 陽介／斎藤 禎二郎／青柳 隆之	
	複数の FEM プログラムによる解析結果の比較と考察 —アースダムの動的解析の場合—	19
	●谷 茂／若井 明彦／塩見 忠彦	
	複数の FEM プログラムによる解析結果の比較と考察 —重力式擁壁の動的解析の例—	22
	●幸繁 宜弘／岡村 未対／若井 明彦／塩見 和利	
	複数の FEM プログラムによる解析結果の比較と考察 —地下発電所空洞掘削工事の場合—	25
	●澤田 昌孝／田部井 和人	
	FEM 解析結果に影響する因子の評価 —圧密解析を題材に—	28
	●三村 衛／幸繁 宜弘	
ISOだより	第65回 どうなる？ HORIZONTAL Project！	31
	●地盤工学会 ISO 検討委員会	
技術手帳	薄層要素法	33
	●中井 正一	

ニュース	地盤災害に関する国際シンポジウム（カザフスタン）開催報告	35
講座	地盤材料の室内せん断試験の基礎から応用まで 6. 事例研究	37
	●古関 潤一／澁谷 啓／吉田 信之	
	建設・産業副産物の地盤工学的有効利用 8. 石炭灰	43
	●高橋 邦夫／井筒 庸雄	
学会活動 から	「セメント及びセメント系固化材を用いた固化処理土の調査・設計・ 施工方法と物性評価に関するシンポジウム」開催報告	53
	●セメント改良土の物性と試験方法に関する研究委員会	
	地盤工学会継続教育（G-CPD）制度 本格運用 2 年を終えて（その 4） —G-CPD システムの改良と学会員の CPD 活動分析—	57
	●地盤工学会継続教育システム委員会	
	書籍紹介	60
	近着の市販雑誌から、最近の学会活動から	61
	新入会員	62
	編集後記	63